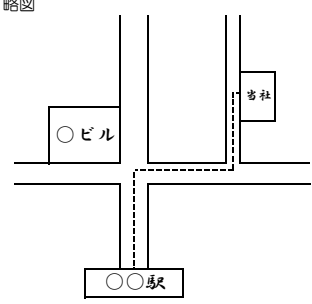


【 記 入 例 】

様式1

県立高等技術専門校用求人票

求 者	事業所名 (ふりがな)みやぎでんしこうぎょう かぶしきかいしゃ (または氏名) 宮城電子工業 株式会社	所在地 〒(980-0014) (東北本)線(仙台)駅から・バス(徒歩)(15)分			
	就業場所 (現場・店)	〒() 同上 ()線()駅から・バス・徒歩()分			
	生産品目 事業内容	通信機器の製造、販売			
	従業員数 (常用)	当事業所	352人 (男 117人) (女 235人)	略図 	
		企業全体	352人 (男 117人) (女 235人)		
	創業	昭和30年	資本金	1億5,000万円	
			労働組合	有・無	
			就業規則	有・無	
	2 就 業 時 間 ・ 休 日 等	就業時間	午前8時30分～午後5時00分 変形時間労働制 有(無)		
		休憩時間	午前10分・昼40分・午後10分・計60分		
交替制		有(①時分～時分②時分～時分③時分～時分) 無			
残業		有(月平均10日位で15時間位)・無			
休日		日曜・祝日・土曜 曜日・月 回			
週休2日制		有(完全・隔週)その他()・無			
有給休暇		入社時 日・6ヶ月後10日・最高6年6ヶ月後20日			
3 賃 金 (確 定 ・ 現 行 賃 金)	定額的に支払われる賃金	賃金から控除するもの	支給日 締切日	日 日	
	基本給	160,000円	税金	4,100円	
	(日給のとき 日で換算)		社会保険料	20,680円	
	地域手当	5,000円	寄宿費	円	
	物価手当	3,000円	食費 (食分)	円	
	手当	円			
	①合計	通勤168,000円 住込	②控除額 合計	通勤24,780円 住込	手取額 ①-②
	特別に支払われる手当		新規学卒者の昨年度実績	通勤143,220円 住込	
	通勤手当	全額 定額 (最高円まで)	年2回 合計3ヶ月分		
	賞与	賞与	一般労働者の昨年度実績		
超勤手当	5,000円	年2回 合計4.5ヶ月分			
定期昇給	年1回・合計5,500円	退職金	有(最低資格3年)・無		
#求人票申込状況(宮城県内)	高等技術専門校	公共職業安定所			
	名称	名称	申込人数	申込人数	

県立高等技術専門校用求人票記入要領

記入に当たっては、以下の点に注意願います。

- 求人票は、職種別に作成願います。
- 求人票は、2部作成願います。(2部のうち、1部コピー可。)

1 求 者	就業場所 (現場・店)	県立高等技術専門校修了者が実際に働く場所(支店、営業所、工場名等)を記入する。多数の場合は、「16補足事項」の欄に記入する。
	生産品目 事業内容	業務形態を具体的に記入する。 製造業→自動車部品製造業、婦人服縫製業等。 小売業→医薬品小売業等
2 就 業 時 間 ・ 休 日 等	従業員数 (常用)	求人が、営業所、出張所、工場等の単位で行われる場合には、その営業所等の常用労働者数を「当事業所」欄に、全体の常用労働者数を「企業全体」欄にそれぞれ記入する。
	略 図	就業場所を最寄りの駅、バス停留所等からの道順で記入する。
3 賃 金 (確 定 ・ 現 行 賃 金)	就業時間	業務に必要な準備・整備等のための時間を含めた就業時間を記入する。「変形時間労働制」とは、労働基準法第32条の2～5に規定するものを意味する。
	交替制	2部制又は時差出勤の場合は、24時間制の表示で記入する。特殊な勤務態勢の場合は、「16補足事項」の欄に記入する。
	休日	休日の曜日等を○で囲む。 日曜日、祝日、土曜日以外が休日の場合で、曜日が一定の場合は、その曜日を記入する。不定の場合は、右余白に週休交替制等と記入する。 年末年始や夏期盆休み等で特別に休日とする場合は、「16補足事項」の欄に記入する。
	有給休暇	入社時に有給休暇を与える場合は、その日数を記入する。「6ヶ月後」、「6年6ヶ月後」については、労働基準法第39条に基づく有給休暇の最大の日数を記入する。
3 賃 金 (確 定 ・ 現 行 賃 金)	賃 金	就職後に支払う初任給の確定額を記入する。 初任給の確定額の記入が難しい場合は、今年3月に卒業し就職した者に現在支払っている賃金の額を記入する。 なお、「3賃金(確定・現行賃金)」の欄の不要な文字を一線等で抹消する初めて県立高等技術専門校修了者を採用する場合には、確実に支払う賃金の額を記入する。
	定期的に支払 われる賃金	「基本給」の欄には、月給を記入する。日給の場合は、賃金計算の基礎となる換算日数により算出した月額を記入する。 「手当」の欄には、地域手当や物価手当、食費手当等の全員に支給される手当を記入する。 「①合計」の欄は、基本給・手当の合計額を「通勤」「住込」別に記入する。
	賃金から控除 するもの	「①合計」の欄の額を基に算出した税金の額、雇用保険料も含んだ社会保険料の額、食費・宿舎費等の住込費用を記入し、その合計額は、「②控除額合計」の欄に記入する。
	特別に支払 われる手当	通常の勤務以外の勤務に支払われる手当、例えば、皆勤手当、精勤手当、時間外手当などについて、その手当名称と金額を記入する。
3 賃 金 (確 定 ・ 現 行 賃 金)	定期昇給	昨年4月に採用した者の今年4月1日までに昇給した回数とその昇給した金額を記入する。 定期昇給制度はあるものの、ベースアップに含まれている場合は、下余白等に「ベースアップに含む」と記入する。
	賞 与	昨年4月から今年3月までに賞与を支払った回数、月分を記入する。「新規学卒者の昨年度実績」の欄には、昨年3月に高校を卒業し、昨年4月に採用した者に支払った実績を記入する。 「一般労働者の昨年度実績」の欄には、新規学卒者以外の一般労働者に支払った実績を記入する。

【 記 入 例 】

様式1

県立高等技術専門校用求人票

4 職 種	一般事務員	5 求 人 数	(通勤) 4人 (往込) 人 (不問) 人
6 年 齢	18歳～ 歳(位)	7 必要とする履修課程・科目	
8 学 歴	高 卒以上	9 必要な経験 免許・資格等	
10 雇用の期間の定め	無 () 有 ()		
# 職務内容等	仕事の内容 文書作成送付、注文伝票作成、接客、電話応答、経理事務補助等 作業遂行上特に必要な知識又は技能 求人条件にかかる特記事項		
# 福利厚生等	加入保険等 <input checked="" type="checkbox"/> 健康 <input type="checkbox"/> 厚 <input type="checkbox"/> 雇 <input type="checkbox"/> 労 <input type="checkbox"/> 退職金共 <input type="checkbox"/> 財 宿 舎 有 (独立の宿舎(有・無)入居(可・否)1部屋 人1人当り 量) <input type="checkbox"/> 無 勤務先までの時間 分 給 食 有 (朝・昼・夕) <input type="checkbox"/> 無 休日の給食 有 (朝・昼・夕) <input type="checkbox"/> 無 定 年 制 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (60歳) ・無		
# 通 学	可 (時間配慮 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (貴金支払 有・無) ・無) 否 学校名 通学時間 分 通学費用の企業負担 有 (入学金・教科書代・授業料月額 円 交通費) <input type="checkbox"/> 無		
# 応募・選考	説明会 日時 場所 応募書類 <input checked="" type="checkbox"/> 履歴書 ・ 調査書 ・ その他 () 受付期間 6月2日～ 月 日 選考月日 7月1日 月 日以降随時 月 日以降随時 選考場所 本社 5階 会議室 選考方法 学科試験 <input checked="" type="checkbox"/> 一般常識 ・ 国・数・社・英 ・ その他 () ・ 作文) <input checked="" type="checkbox"/> 面接 ・ 適正検査 ・ その他 () 採否決定 月 日 選考旅費 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 7 日後		
# 赴任	入社日 平成〇〇年4月1日 赴任旅費 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無		
# 補足事項	(事業所の特色、労働条件、福利厚生施設など) 1. 当社は、△△電気の協力工場である。 2. 夏休み8月15～20日、年末年始休み12月29日～1月4日 3. 事務服支給		
# 採用事務担当者	総務 部 人事 課(役職) 人事課長 氏名 仙台太郎 電話 022 (211) 2111 内線 2762 FAX 022 (211) 2112		
# 事業所名 代表者名	宮城電子工業 株式会社 代表取締役社長 宮城太郎		
# 雇用保険適用番号	0401	# 離職状況	〇〇年3月修了 〇〇年3月修了 〇〇年3月修了 応募者数 8 8 10 採用者数 4 4 4 離職者数 1 0 1
特 記 事 項	受 付 印		

県立高等技術専門校用求人票記入要領

4 職 種	従事する仕事の内容を具体的に示す名称を記入する。 (記入例)テレビ部品組立工、自動車組立工、経理事務員 等 具体的に示すことが難しい場合、包括的な職種名、例えば、事務職、 現業職等と記入する。
5 求 人 数	県立高等技術専門校修了者を採用する人数を記入する。
7 必要とする履修課程・科目	職種上、特に必要な履修科目等がある場合には、記入する。
10 雇用の期間の定め	常用の場合は、「無」を○で囲む。季節雇用の場合は、「有」を○で囲み、()内に期間を「〇月〇日～〇月〇日」等と記入する。 欄内に書ききれない場合は、「16補足事項」の欄に記入する。
11 仕事の内容	県立高等技術専門校修了者が採用された際の仕事の内容や将来どのような仕事をするのか具体的に記入する。 包括的な職種の場合は、仕事の配分も記入する。 また、事務所等の規模や実際従事する場所の広さを記入するとともに 主な施設(機械名等)も具体的に記入する。 職務内容等 作業遂行上特に必要な知識又は技能 求人条件にかかる特記事項 職種上、特に必要な履修科目等があれば、記入する。 求人条件に関して必要な特記事項を記入する。 従事するにあたり身体上困難を伴うことがある場合は、その業務内容を詳細に記入する。
12 加入保険等 宿 舎 定 年 制	加入している保険を○で囲む。 「独立の宿舎」とは、職員用として建てた宿舎を意味する。 「(専用の)部屋」とは、職員用として共同で使用する部屋で作業場と兼用になっていないものを意味する。 定年制の有無とその年齢を記入する。
13 通 学	夜間大学や定時制高校への通学の可・否を記入し、時間配慮が有る場合は、その時間と貴金支払いの有無を記入する。
14 受付期間 応募方法 選考方法	別に定める。 選考方法の具体的な名称を余白に記入する。欄内に書ききれない場合は、「16補足事項」の欄に記入する。
15 入社日 赴任旅費	県立高等技術専門校修了者の入社日は、修了日の翌日以降を記入する。 赴任旅費 採用後の赴任は、求人者の引率としてください。 なお、単独赴任とする場合は、保護者引率とするとともに、旅費も支給願います。
16 (事業所の特労働条件、福利厚生施設など) 補足事項	各記入欄で補足事項があれば、この欄に記入する。 例えば、 ○会社概要(求人者、営業所、出張所、工場等の単位で行われる場合には、本社の所在地・従業員数等。) ○支店等がある場合には、その所在地・各支店の採用数・寮の有無・転勤等。) ○就業場所が、多数ある場合は、その所在地等。
17 採用事務担当者	人事採用担当部門名及び担当責任者の役職名と氏名を記入する。
18 事業所名 代表者名	事業所名及び代表者名を記入する。
19 雇用保険適用事業所番号	雇用保険に加入している場合、その雇用保険適用事業所番号を記入する。
20 離職状況	県立高等技術専門校を一昨年3月に修了した者、昨年3月に修了した者、今年3月に修了した者の区分毎に離職状況を記入する。 (上段)応募者数:各年における新規県立高等技術専門校修了者(男女合計)の応募者数を記入する。 (中段)採用者数:各年における新規県立高等技術専門校修了者(男女合計)の採用者数を記入する。 (下段)離職者数:中段に記入した採用者のうち今年3月末現在で、それぞれ何名離職しているかを記入する。

受付年月日	年 月 日	扱 者
-------	-------	-----